

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

平成30年 7月11日（水）

2 確認箇所

高温焼却炉建屋（第二セシウム吸着装置用低圧変圧器）

3 確認項目

第二セシウム吸着装置用低圧変圧器の対策状況

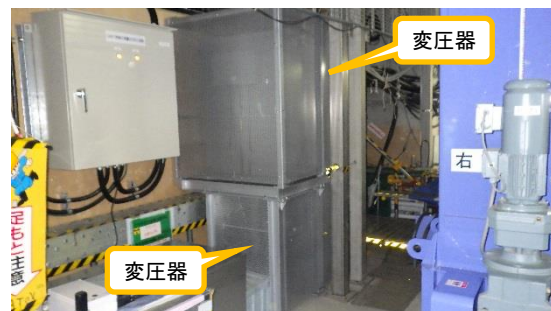
4 確認結果の概要

2月7日に、第二セシウム吸着装置（以下「SARRY」という。）用の低圧変圧器から異音と火花が発生し、SARRYが停止する事象が発生した。東京電力は、応急措置として当該変圧器を介さない別の電源供給ルートを確認し、2月8日にSARRYの運転を再開したが、この度、当該事象に対する恒久対策が終了したことから対策の実施状況を確認した。

- ・SARRYが設置されている高温焼却炉建屋の1階に新たな変圧器が2基設置されていた。設置場所は狭隘であり、変圧器は金属製のカバーで覆われていた。（写真1）
- ・東京電力によると、変圧器のリード線の接合部が剥離したことが異音や火花の発生原因と推定されることから、同様の事象が発生しない構造の変圧器に交換することとし、7月5日に交換工事が完了したとのことであった。また、SARRYには事象が発生した変圧器と同型式の変圧器が1基使用されており、あわせて交換工事を行ったとのことであった。



（写真1-1）変圧器設置場所の状況
（高温焼却炉建屋入口（東側）から撮影）



（写真1-2）変圧器の設置状況

5 プラント関連パラメータ等の確認

前日に比べてパラメータに有意な変動は確認されなかった。